

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

5-II-3

5-II-3

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	伝統文化の記録保存と情報発信
節	II. 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市社会教育課
事業(施策)名	3 伝統文化記録保存	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡文化財団
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】 ○地域の伝統文化の映像記録保存により、伝統文化の保存継承を図る。</p> <p>【事業内容】 ○島内各地で行われている祭りや地域の伝統文化・伝承を映像により記録保存を行い、地域文化のデータベースを構築する。</p>		
(R)元事業計画と実績	<p>【元年度計画】 ●文化財団と連携を取りながら、佐渡の伝統芸能を把握し、データ保存を行っていく。</p> <p>【元年度実績】 ●6団体の調査を行ない、佐渡の伝統芸能の把握及びデータの保存をおこなった。また、データ(映像)については、既存の伝統芸能アーカイブにアップデートし、閲覧可能とした。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■今後も継続して数多くある佐渡の伝統芸能を把握し、データ保存を行っていく。 ■データ保存したものの今後の活用をどう広めていくか、検討していく。</p> <p>【今後の取組】 ■今後も佐渡の伝統芸能を把握し、データ保存を継続していく。 ■アーカイブ内で掲載されている祭り等の告知や、実際の様子等をSNSで発信するほか、佐渡博物館等のパンフレットに、アーカイブに掲載されている動画のURLをQRコード化し、貼付け、多くの方に佐渡芸能の魅力を見て、知ってもらう機会を創出する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p> <p style="margin-left: 20px;">◇祭り等の時期が重なるため、調査団体数は少ないが伝統芸能の把握やデータの保存ができた。また、調査を行なうことで、伝統芸能団体等との関係を深めることができ、伝統文化や地域文化の継承や保存の問題点を把握することができた。今後の事業をおこなう上で、貴重な体験となった。調査したデータについては、伝統芸能アーカイブにアップデートをおこなったことにより、佐渡の伝統文化をより全国に発信できた。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。